

公開模試対策 (入試対策) 解説

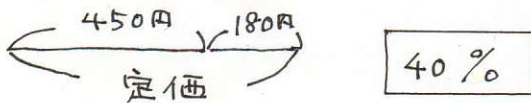
[51]

(1) 予定では30個仕入れて利益が5400円
 ですから1個の利益は
 $5400 \div 30 = 180$ (円)

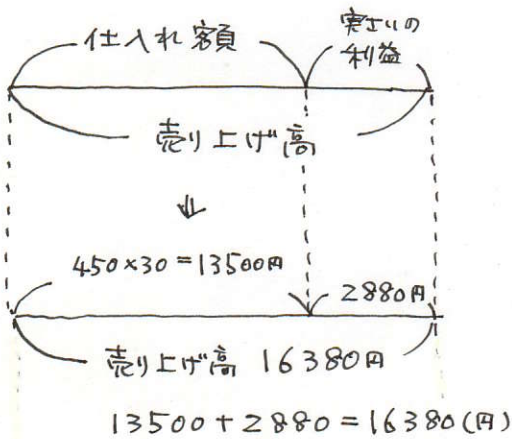
仕入れ値450円に対して180円の
 利益ですから

$180 \div 450 = 0.4 \dots 40\%$

(利益は仕入れ値に対してつけられますから
 仕入れ値がもとになります。)



(2)



(1)より1個の定価は
 $450 + 180 = 630$ (円) なので

• 売った個数は
 $16380 \div 630 = 26$ (個)

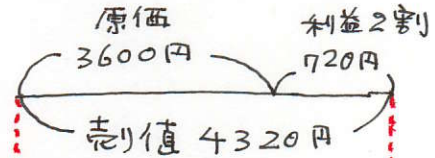
• したがってこわれた個数は
 $30 - 26 = 4$ (個)

4 個

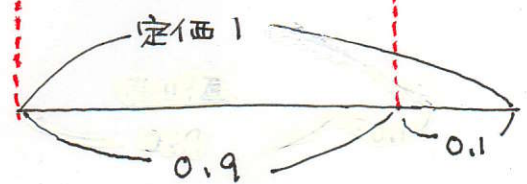
[52]

利益は原価に対してつけられますから
 2割の利益とは

$3600 \times 0.2 = 720$ (円)



ここで定価を1とすると1割引まで
 売ったときの売値は $1 - 0.1 = 0.9$



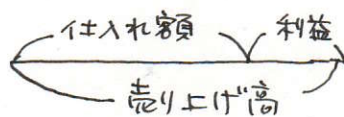
0.9が4320円にあたりますから
 定価は $4320 \div 0.9 = 4800$ (円)

4800 円

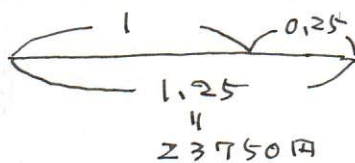
[53]

実際に売った個数は
 $1000 - 50 = 950$ (個)

これを25円で売ったので 売上げ高 は
 $25 \times 950 = 23750$ (円)



仕入れ額を1とすると利益は0.25より
 売上げ高は $1 + 0.25 = 1.25$



1.25が23750円にあたりますから
 仕入れ額は $23750 \div 1.25 = 19000$ (円)
 1個の仕入れ値は
 $19000 \div 1000 = 19$ (円)

19 円